

ATI-TV™

ATI マルチメディア・チャンネル用 TV チューナーおよび映像入力カード

ユーザーズ ガイド

Version 1.1

P/N: 107-70023-11 Rev. a

© Copyright 1996 by ATI Technologies Inc.

すべての著作権は ATI テクノロジーズ社に帰属しています。本マニュアルの全部あるいは一部をいかなる形であれ、当社からの書面による許可を得ることなく複写複製することを禁じます。

注意

本書および本書に説明されている製品について、製造会社はこれらを予告なく変更する権利を有します。本書の技術的または編集上の誤りや記載漏れ、さらには本ユーザーズ ガイドの提供、遂行、使用の結果、間接的または偶発的に発生した損害については製造会社は一切責任を負いません。

製造会社は、本書に記述された方法による製品の相互接続が既存または将来の特許権を侵害しないとは表示しません。更に本書に記述された内容は、本書の記述にそって構築された機器を製造、使用、販売する権利に対する許可を黙示していません。

本書に記載の内容は都合により変更することがあります。商標または / および登録商標は以下の各社に帰属しています：

ATI, ATI-TV, ATI Multimedia Channel — ATI Technologies Inc.;
Pentium, Pentium Pro — Intel Corporation;
Windows, Windows 95, — Microsoft Corp.

目次

1. はじめに	1-1
特徴	1-1
必要なもの	1-2
2. ATI-TVカードのインストール	2-1
ATI-TV カードのインストール	2-2
AMC ケーブルのインストール	2-2
オーディオの接続	2-3
ATI-TV コネクタ	2-4
ソフトウェアのインストール	2-5
3. 概要	3-1
ATI VIDEO PLAYER を開始する	3-1
タスク コントロール パネル	3-1
モードの切り替え	3-2
ATI-TV— コントロールパネル	3-2
音量の調節	3-3
ディスプレイ パネル	3-3
ディスプレイ パネルのサイズの設定	3-4
パネルの取り付けと切り離し	3-4
オンライン ヘルプ	3-5
ATI-TV の設定	3-5
4. メディア・ファイルの再生	4-1
ファイルの再生	4-2
インタラクティブ ディスクの再生 (ビデオ CD2.0)	4-2
5. TVチューナー	5-1
TV チャンネルをオートスキャンする	5-2
ズームとズーム解除	5-2
ビデオデスクトップの作成	5-3
字幕テキストの表示	5-3
ホットワード	5-4
チャンネル ロックアウト	5-5
6. ビデオとオーディオのキャプチャ	6-1
スチル フレームのキャプチャ	6-2
ビデオのキャプチャ	6-2
ビデオとオーディオの再生	6-3

7. 欧州式テレテキスト	7-1
8. 規制準拠明細書	A-1
9. トラブルシューティング	B-1
10. 用語集	用語集 -1

第 1 章 1

はじめに



本製品の登場によりテレビ、ビデオ、ゲームをコンピュータ上で見ることができるようになりました!

ATI-TV では、ケーブル テレビのチャンネル 125 局、アンテナを通したチャンネル 70 局までを、毎秒 30 コマ (NTSC) または毎秒 25 コマ (PAL) で画面いっぱいにあるいはウィンドウ内に、なめらかなフルモーションの映像で見ることができます。

静止画像のキャプチャ、チャンネルサーフ、オリジナルの TV トランスクリプトの作成も可能です。

必要なときにはリアルタイムの情報を入手してください。TV ウィンドウを移動し、フルスクリーンに拡大してキャプチャしてしてください。

特徴

- ウィンドウとフルスクリーンで**テレビ並みの画像**でビデオを再生します。
- **コンボジットビデオ /S-ビデオ入力**で、VCR、ビデオカメラ、レーザーディスクプレーヤー、ビデオゲームなどに接続可能。
- マウスをクリックすることにより、**静止画像や動画**のキャプチャができます。
- トランスクリプトの作成やホットワードの機能を搭載した字幕つきテキスト (NTSC のみ) で、ご覧になりたい番組の情報を得ることができます。
- **欧州式テレテキスト**をサポート (PAL のみ)。

はじめに

- Windows™ 95、Windows™ 3.1 対応の **MPEG-1** により、毎秒 たった 30 コマで、フルスクリーン画像がほとんどの Pentium PCI システムでお楽しみいただけます。ビデオ CD 2.0 やカラオケ (デュアルチャンネル オーディオを含む)、CDi、ゲーム、リファレンス アプリケーション タイトルなどにも対応できます。



必要なもの

- **コンピュータ・システム** – システム・メモリが 4MB 以上 (Windows™ 95 では 8MB 以上のシステム・メモリ) の Intel あるいは互換性のある 486/Pentium システム
- **モニター** – 最低 640x480 の解像度をサポートする VGA
- **ATI グラフィックス アクセラレーター** – AMC (ATI マルチメディア・チャンネル) 用コネクタ付きの ATI グラフィックス・アクセラレーター
ご使用のコンピュータ・システムにすでに AMC 用コネクタが設置されている場合は、ATI-TV を直接マザーボードに接続することができます。詳しくは、システムの説明書を参照してください。
- **CD-ROM** – MPEG タイトルを再生するためには、CD-ROM ドライブ (4 倍速以上を推奨) が必要です
- **オペレーティング・システム** – Windows™ 3.1 あるいは Windows™ 95 (Windows 95 を推奨)
- オーディオ再生用の **音声カードおよびスピーカー**、または音声再生用の **拡声スピーカー**
- **拡張スロット** – 16 ビット ISA

第 2 章 2

ATI-TV カードのインストール

静電気は、精密な電子部品に損傷を与えることがあります。ハードウェアを扱われる前に、接地された面（コンピュータ・シャシーの金属部分など）に触れて、体の静電気を放出してください。

当社は、認可されていない人物による不適切な部品のインストールが原因で起こるいかなる損傷にも責任を負いません。インストールがうまくいかない場合には、認定されたコンピュータ技術者にご相談ください。



インストール中に電源を入れると、システム部品およびアクセラレーター・カードの破損や怪我につながることがあります。



安全のためのご注意

- 接地 – 注意：電気ショックや火事を防ぐために、ATI-TV はスリー・ワイヤ接地プラグのついたパーソナル・コンピュータにインストールしてください。スリー・ワイヤ接地プラグは、接地用の第 3 のピンがついたプラグです。プラグをコンセントに差し込むことができない場合は、技術者に連絡し、古いコンセントを新しいものに取り替えてください。
- 屋外アンテナの接地 – 屋外アンテナあるいはケーブル・システムを製品に接続します。サージ（電圧の急増）や静電気の発生を防ぐために、屋外アンテナあるいはケーブルが接地されていることを確認してください。全国電子規約の 810 条、ANSI/NFPA70 は、マストと支柱構造の適切な接地、リードイン・ワイヤのアンテナ放電ユニットへの接地、接地導体の大きさ、アンテナ放電ユニットの位置、接地電極の接続、接地電極の必要事項などを定めています。
- 電線 – 屋外アンテナは、電線、街灯、電気回線の付近に設置することはできません。また、電線や回線上に落下する可能性のある場所にも設置することはできません。屋外アンテナをインストールされる時は、これらの電線や回路に触れないよう細心の注意を払ってください。電線や回路に触れると生命に危険をおよぼすことがあります。

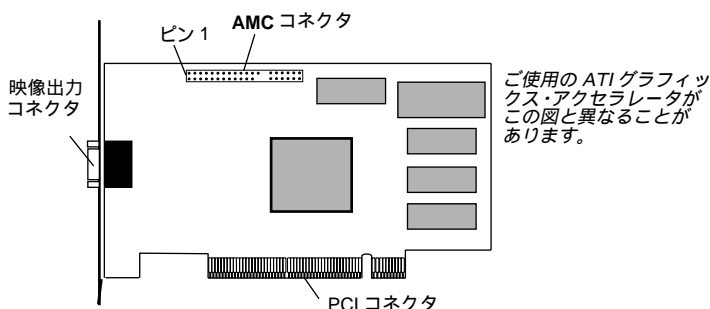
ATI-TV カードのインストール

1. コンピュータの電源を切り、電源ケーブルを外してください。
2. コンピュータのカバーを取り除きます。取り外し方の説明が必要な場合は、コンピュータ・システム・マニュアルを参照してください。
コンピュータ・シャーシの金属部分に手を触れて、必ず体の静電気を放電してください。
3. ATI-TV カード用の空の ISA 拡張スロットを選択してください。
4. スロットのカバーを取り外します。カードの上部の縁をつかみ、スロットの中にしっかり押し込みます。
5. 支持ブラケットをねじで締めます。

AMC ケーブルのインストール

1. ATI グラフィックス・アクセラレータに AMC コネクタを合わせます（下図を参照してください）。

ご使用のコンピュータにすでに AMC コネクタが設置されている場合は、ATI-TV を直接マザーボードに接続することができます。詳しくは、システムの説明書をお読みください。



2. ATI-TV カードから出ているリボンケーブル上の赤いストライプを、AMC コネクタのピン 1 に合わせます。

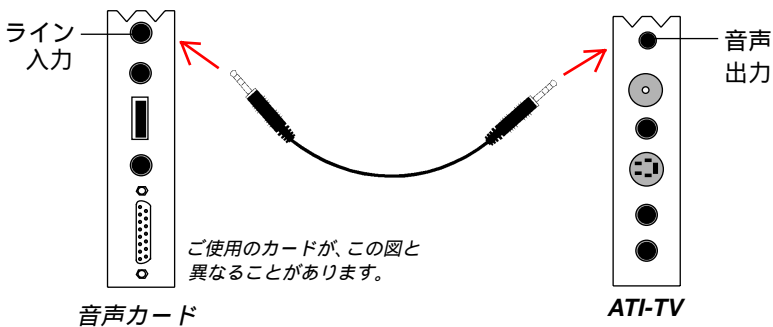
- リボンケーブル上の赤いストライプは、ピン 1 の位置を示します。
- リボンケーブルの長さが 25cm 以上にならないようにしてください。

3. 静かに押しながら、リボンケーブルを ATI グラフィックス・アクセラレータ上の AMC コネクタに接続します。
4. コンピュータのカバーを再び取り付けてください。
5. TV ケーブルあるいは映像入力を ATI-TV カードに接続します。
ATI-TV のコネクタについて詳しくは、2-4 ページ「ATI-TV コネクタ」を参照してください。

オーディオの接続

音声カードをお持ちの場合

1. コンピュータの後ろの ATI-TV カードに音声出力コネクタを取り付けます。
2. ライン入力コネクタを音声カードの上に取り付けます。必要に応じて、音声カードについている説明書を参照してください。
3. 音声ケーブルの片側の端を ATI-TV の音声出力に取り付けます。もう片方の端は、音声カードのライン入力につなげます（下図を参照してください）。

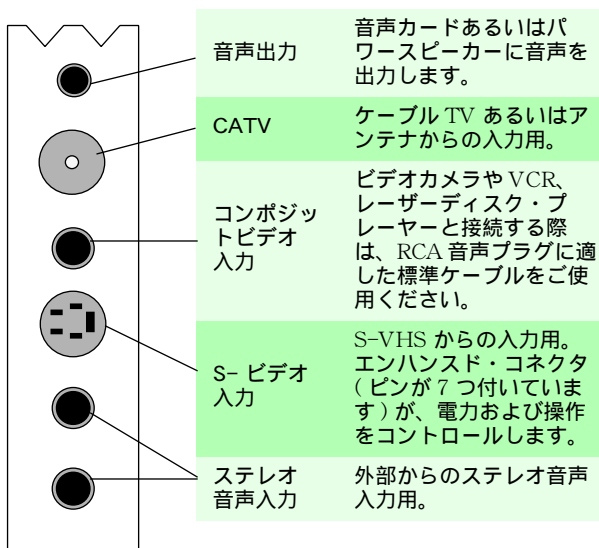


拡声スピーカーシステムをお持ちの場合

拡声スピーカーシステムをお持ちの場合は、スピーカーを ATI-TV カードの音声出力につなげるだけでご使用いただけます。

ATI-TV コネクタ

TV チューナーには、ステレオ音声入力、音声出力、3 つのビデオ入力コネクタがついています：



ヒント :ビデオソースがコンポジットあるいは S-ビデオの場合は、S-ビデオ
をご使用いただくと、より鮮明な画像をお楽しみいただけます。

ソフトウェアのインストール

ソフトウェアをインストールされる前に、ATI の mach64 エンハンスド・グラフィックス・ドライバのバージョン 2.2 以上が、システムにインストールされていることを確認してください。エンハンスド・ドライバについて詳しくは、ATI グラフィックス・アクセラレータのユーザーガイドを参照してください。

CD-ROM から ATI ビデオプレーヤーをインストールする

1. ATI Installation CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入してください。
Windows 95 が自動的に ATI インストール CD-ROM を実行する場合は、ステップ 5 に進んでください。
2. Windows 95 の場合は「スタート」をクリックします。Windows 3.1 の場合は、プログラム・マネージャから「アイコン」メニューをプルダウン。
3. 「ファイル名を指定して実行」を選択してください。
4. 以下のようにタイプしてください：
D:¥ATISSETUP
(ご使用の CD-ROM ドライブが D でない場合は、D を適当なドライブの文字に置き換えてください。)
5. 「ATI Video Player」をクリックします。
6. スクリーン上の指示に従って、インストールを完了してください。

ディスクから ATI ビデオプレーヤーをインストールする

1. 「ATI Video Player」のラベルのついたディスクを、ディスクドライブに挿入してください。
2. Windows 95 の場合は「スタート」をクリックします。Windows 3.1 の場合は、プログラム・マネージャから「アイコン」メニューをプルダウン。
3. 「ファイル名を指定して実行」を選択してください。
4. 以下のようにタイプしてください：
A:¥SETUP
(ドライブ B からインストールする場合は、A を B に置き換えてください。)
5. スクリーン上の指示に従って、インストールを完了してください。

第 3 章 3

概要

ATI ビデオ プレーヤーを開始する

Windows 95 の場合

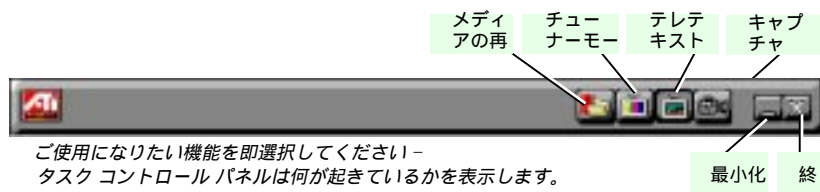
1. Windows 95 を開始します。
2. 「スタート」をクリックします。
3. 「プログラム」を選択します。
4. 「ATI Multimedia」を選択します。
5. 「ATI VIDEO PLAYER」をクリックします。

Windows 3.1 の場合

1. Windows を開始します。
2. ATI デスクトップ・プログラム グループをダブルクリックします。
3. 「ATI VIDEO PLAYER」アイコンをダブルクリックします。





タスク コントロール パネル

タスク コントロール パネルは ATI プレイヤーのモードおよび行っていることを表示します（ご使用中のタスク コントロール パネルは挿絵と異なる場合があります。インストールされたあるいは利用可能な機能にのみコントロールが現れます）。



モードの切り替え

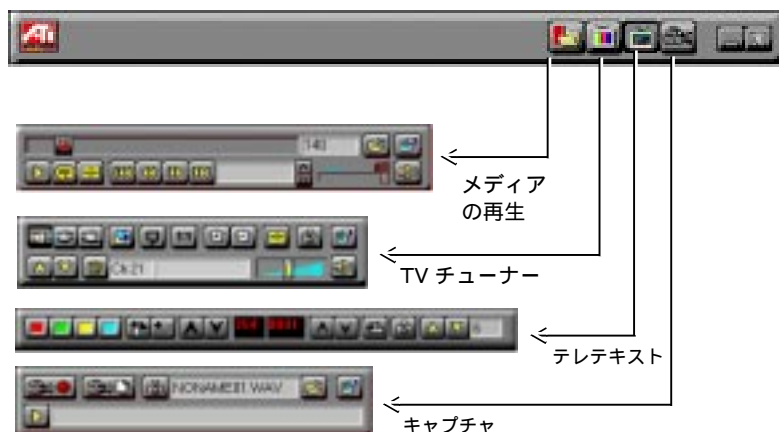
TV、キャプチャ、テレテキスト モードの間で切り換えを行うにはタスクコントロール パネルを使用してください。

 メディア の再生	MPEG と AVI ビデオファイル の再生	第 4 章を参照
 TV	テレビ番組のような生映像ソース を表示します。	第 5 章を参照
 キャプ チャ	静止画像、映像、あるいは音声 のみをキャプチャします。	第 6 章を参照
 テレ テキスト	(ヨーロッパのみ) 欧州式のテレテキストを表示し ます。	第 7 章を参照

ATI-TV コントロールパネル

タスクコントロールパネルのなかから、あるモードを選択、あるいはショートカットキーを押すと、コントロール パネルはそのモードに適応したコントロール パネルに変化します。

あらゆるモードで、状況依存ヘルプを表示します。3-5 ページ「オンライン ヘルプ」を参照してください。



	メディアの再生	F5 キーを押す
	TV チューナー	F6 キーを押す
	テレテキスト	F7 キーを押す
	キャプチャ	F8 キーを押す

音量の調節



TV チューナー パネルには音量調節スライダーがあります。マウスを使ってスライダーを動かし、音量を調節してください。

音声を消す



TV チューナー パネルには、クリックして一時的に音声を消すことのできる「ミュート」ボタンがあります。音量調節スライダーを動かすとミュートが解除されます。

ディスプレイ パネル



ディスプレイ パネルは使用中のメディアが表示される「画面」です。これは日常慣れ親しんでいる TV 式のディスプレイですが、サイズの変更、他のウィンドウの上、スクリーン上の 9 つの場所のいずれかに自動的に置くことが可能です。

ディスプレイ パネルを移動、フルスクリーンに拡大、またはアイコンに縮小してください。

ディスプレイ パネルのサイズの設定

マウス、コントロール パネルのボタン、あるいは CTRL キーの組み合わせを使って、ディスプレイのサイズを変更することができます：

	表示パネルのサイズを大きくする	CTRL+ 上方向キー
	表示パネルのサイズを小さくする	CTRL+ 下方向キー
	フル スクリーンにする	CTRL+ F キー

TV モードでフルスクリーン映像を再生する場合は、再生パネルが小さくなるので、スクリーンの上部あるいは下部に移動することができます。小さくなった再生パネルを表示する（あるいは隠す）には、Alt キーとスペースバーを同時に押してください。

また、CTRL キーを使用して、あらかじめ設定された以下のようなサイズを表示することもできます：

160x120 ピクセル	CTRL+1
240x180 ピクセル	CTRL+2
320x240 ピクセル	CTRL+3
640x480 ピクセル	CTRL+4
フルスクリーンと使用中のサイズとを交互に切り替え	CTRL+F ALT+F

パネルの取り付けと切り離し

ATI-TV コントロール パネルは、表示パネルから切り離し、スクリーン上の好きな場所に置いたり、再び取り付けたりすることができます。ディスプレイパネルに付けられたパネルに関しては、ディスプレイパネルの「ウィンドウに貼り付ける」や「常に手前に表示」の設定が使えます（詳細は、3-5 ページ「ATI-TV の設定」の「表示」を参照してください）。

ウィンドウに字幕テキストを表示する場合、字幕ウィンドウを付けたり切り離したりすることができます。

パネルを切り離すには：

Shift キーを押しながら、パネルの縁が接触しているところでパネルをクリックし、ドラッグして離します。

パネルを付けるには：

パネルをディスプレイパネルの近くへドラッグし、輪郭が変化したらマウスのボタンを離します。両パネルが連結します。

オンライン ヘルプ

状況依存ヘルプ。状況依存ヘルプは、各パネルで常に使用できます。F1 キーを押すだけです。

バブル ヘルプ。マウスのカーソルをコントロール上に移動するだけで、その使い方についての情報を見ることができます。ATI-TV に慣れ、ヘルプの必要がなくなった場合には、「表示」設定ダイアログの「バブルヘルプの表示」のチェックボックスをクリックしてください（詳しくは、3-5 ページ「ATI-TV の設定」の「表示」を参照してください）。

ATI-TV の設定

ATI-TV の標準設定は、ほとんどの用途において適切に作動します。特別な目的のためには、「設定」ダイアログを使って、設定の微調整を行うことができます。タスクコントロールパネルの「設定」ボタンをクリックすると、以下の機能を設定するダイアログが選択可能になります（特定のモードを使用している時のみ表示されるダイアログもあります）：

表示

ディスプレイの一般的外観および機能を設定します。

- パネルサイズの調整
- 「グリッド位置に貼り付け」や「常にトップに」のパネル ステータスの設定
- バブル ヘルプのオン / オフ
- 固定表示比率のオン / オフ
- プレーヤーを隠すホットキーの割り当て
- TV のようにデスクトップパターンを変更

スチル キャプチャ	<p>静止フレームのキャプチャ方法を調整します。またその格納場所を特定することもできます。</p> <ul style="list-style-type: none"> クリップボード、番号を付けたファイル（たとえば、image01.bmp, image02.bmp など）、あるいはウィンドウへの静止フレームのキャプチャ キャプチャ画像に対するプリンタ オプションの特定
ビデオ	<ul style="list-style-type: none"> 色、色調、コントラスト、輝度の調整 入力コネクタ（ケーブル、コンポジット、S-ビデオ）の選択 放送規格（NTSC、PAL、SECAM、自動）の選択 両フィールド（インターレース）または単一フィールドでの表示
TV チューナー	<ul style="list-style-type: none"> 利用可能なチャンネルのオートスキャンとリストへの追加 チャンネルのリストへの追加および削除、名前付け アンテナまたはケーブル入力とケーブル規格の選択 スライダを使用してチャンネル割り当てを変更 選択されたチャンネルのロックアウト
クローズド キャプション (NTSC ビ デオのみ)	<ul style="list-style-type: none"> 字幕を生映像上またはウィンドウ中に表示、あるいは表示しない 無地あるいはシェードからのテキスト背景の選択 字幕テキストのテキスト ファイルへの転記
ホット ワード	<ul style="list-style-type: none"> 字幕の中で、ホットワードを有効または無効にする ホットワードの選択肢を追加または変更する 自動的に転記を開始するようにホットワードを設定する
キャプチャ	<ul style="list-style-type: none"> フレーム比率の選択 ビデオ形式およびビデオ圧縮タイプの選択 オーディオのキャプチャとオーディオ形式の選択
詳細設定	<ul style="list-style-type: none"> メモリあるいはディスクへのキャプチャ キャプチャを前もって設定された時間に制限 最大ファイル サイズを前もって割り当てる
MPEG	<ul style="list-style-type: none"> フレームあるいは時間から、スケールを選択 スライダの位置をアップデート CD がセットされていれば自動的に再生

これらの設定ダイアログについて、さらに詳しい情報が必要な場合は、ヘルプボタンをクリックしてください。ATI-TV の設定あるいは操作に不都合があった場合には、「付録 B トラブルシューティング」を参照してください。

第 4 章 4

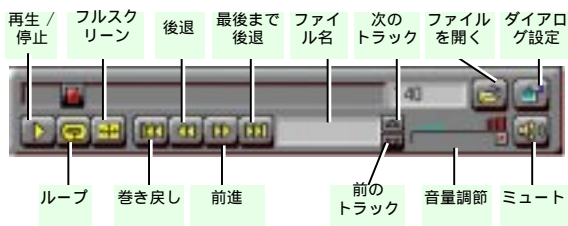
メディア・ファイルの再生

タスク・コントロールパネルで、メディア再生ボタンをクリックし、再生モードのスイッチを入れます。



コントロールパネルが再生パネルに変わります。

再生パネルをフルスクリーン・モードで見るには、F2 キーを押してください。



メディア再生パネルを使用して、以下のメディア・ファイルを再生することができます：

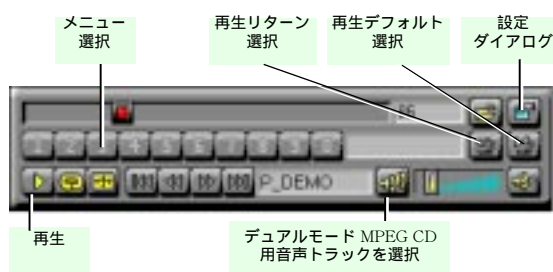
- MPEG-1 デジタル音声および映像（カラオケ、二重チャンネル音声、CDi、TV ゲーム、アプリケーション タイトルの照合など）
- .AVI ビデオファイル

ファイルの再生

1. 再生パネルで、「ファイルを開く」ボタンをクリックします。
2. リストから、ファイルを選びます。
3. 「追加」をクリックし、次に「OK」をクリックします。
4. 「再生」ボタンをクリックします。
5. 表示パネルにファイルが再生されます。



インタラクティブ ディスクの再生 (ビデオ CD2.0)



ビデオ CD 2.0
ディスクを再生する時は、コントロール・パネルが図のようなインタラクティブ・パネルに変わります。

第 5 章 5

TV チューナー

TV チューナーは、ケーブルまたは放送テレビおよびなめらかなフルモーションのビデオを画面全体あるいはウィンドウ内に表示します。TV チューナーは以下のような用途に用いることができます：

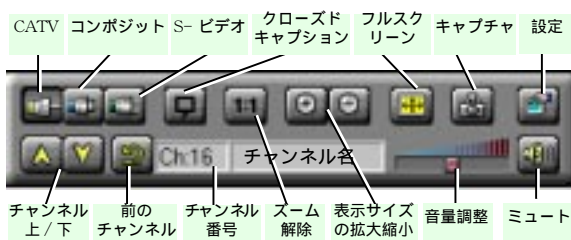
- 他のソフトウェア アプリケーションでの作業と同様に、お手元のコンピュータ上でテレビを見ることができます。
- お手元のコンピュータでビデオやレーザー ディスクムービーを見ることができます。
- TV およびビデオの画像をキャプチャし、保存、印刷できます。
- 字幕テキストを表示および記録することができます。
- デスクトップを放映中の TV と置き換えることができます。

ATI-TV では、およそすべての映像出力コネクタのある装置から広範に映像入力を受け入れます：TV アンテナやケーブル、VCR、ビデオカメラ、レーザー ディスク、ビデオ ゲーム。

タスクコントロールパネルから TV チューナー ボタンをクリックして TV モードに切り替えます。



コントロールパネルが TV コントロールパネルに変わります（図では CATV が選択されています）。



設定ダイアログ ボタンを使用して色調整、番組選択、チャンネル追加、削除、クローズドキャプションの設定をすることができます。（3-5 ページ「ATI-TV の設定」を参照）

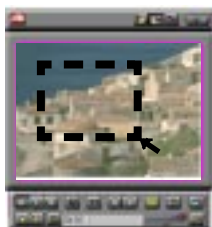
TV チャンネルをオートスキャンする

チューナー設定ダイアログ (3-5 ページ「ATI-TV の設定」の「チューナー」を参照) の「オートスキャン」ボタンをクリックすると、TV チューナーは、視聴可能なチャンネルをすべてスキャンし、それを格納します。スキャンが完了すると各チャンネルの名前をタイプすることができます。スキャンする前にドロップダウン リスト ボックスを使って放送形式とケーブル規格を選択してください。

チャンネルの割り当てを変更したい時は、ダイアログの上部に表示されるスライダを使用してください。たとえば、実際の 5 チャンネルを ATI-TV の 2 チャンネルに割り当てることができます。

- スライダをダブルクリックすると、現在のチャンネル割り当てが標準に戻ります。2 チャンネルを選択すると、2 チャンネルに合わせることができます。
- 「オートスキャン」をクリックすると、すべてのチャンネル割り当てが標準に戻ります。

ズームとズーム解除



ディスプレイの一部を選択し拡大するには、マウスを使い、ディスプレイ パネル上で長方形をドラッグしてください。

ディスプレイの一部を選択し、拡大する方法

- 表示パネルの内側をクリックします。
- マウスのボタンを押したまま、拡大したい部分のまわりに長方形を描いてください。



ディスプレイを通常に戻すには、コントロール パネルの「ズーム解除」ボタンをクリックしてください。

ビデオ デスクトップの作成

- ATI-TV をできる限り小さくし、デスクトップの背景パターンを放映中の TV 画面と置き換えるには、設定ボタンをクリックしてください。次に、「表示設定ダイアログ」のなかの「映像デスクトップ」チェックボックスをクリックしてください (3-5 ページ「ATI-TV の設定」の「表示」を参照)。



字幕テキストの表示

ATI-TV では、NTSC テレビ番組とともに放送される字幕テキストを表示することができます。また、字幕素材を含む NTSC のビデオテープでも字幕テキストを表示します。

- フルスクリーンの場合、テキストは通常の TV の場合と同様に映像に重なります。
- ウィンドウ内でビデオを再生するときには別のウィンドウにテキストを表示することができます。

字幕テキストを表示するには：

チューナー パネルの「クローズドキャプション」ボタンをクリックしてください。

- 設定ボタンをクリックします。次に「映像上に表示」のチェックボックスをクリックしてください (3-5 ページ「ATI-TV の設定」の「クローズドキャプション」を参照)。

字幕テキストを転記するには：

ビデオをフルスクリーン表示するときには、字幕テキストは通常の放送の場合と同様に映像に重なります (3-5 ページ「ATI-TV の設定」の「クローズドキャプション」を参照)。

ホットワード

コンピュータでテレビを見ましたか？クローズドキャプションをオンにしていると、ATI-TV がクローズドキャプション中で検出する言葉を指定できます。ホットワードが検出されたときに、テキストの転記の開始、TV チューナーの最大化を行うようにホットワードを設定できます。

言葉の設定はホットワード設定用のダイアログを使用して行います。
(3-5 ページ「ATI-TV の設定」の「ホットワード」を参照)。

ホットワードを選択するには

1. チューナーモードで、設定ボタンをクリックします。
2. ホットワード設定ダイアログをクリックします。
3. ホットワードを入力します。
4. 一致の種類を選択します：
 - Always ホットワードが検出された場合、常に処理を行います。
 - With ホットワードに続けて 2 つめの言葉が検出されたときに処理を行います。
 - Without ホットワードに続けて 2 つめの言葉が検出されなかったときに処理を行います。
 - Within ホットワードに続けて数ワード内に 2 つめの言葉が検出されたときに処理を行います。
5. 必要に応じて 2 つめの言葉を入力し、「追加」をクリックします。
6. ATI-TV を最小化された状態から最大化するには、「ホットワードを有効にする」ボックスをクリックします。
7. 転記を切り替えるためにホットワードを有効にするには、「転記を有効にする」ボックスをクリックします。

特定のホットワードを有効 / 無効にするには

- 特定のホットワードを有効にするには、ホットワードをリストから選択し、有効 / 無効 ボタンをクリックします。
 - + ホットワードが有効であることを示します
 - ホットワードが無効であることを示します



ホットワード機能を有効にするには、TV チューナーの「クローズドキャプション」ボタンが有効になっていなければなりません。

チャンネル ロックアウト

ロックアウトは、正しいパスワードが入力されないと、選択された TV チャンネルを見られなくする機能です。最初にチャンネルをロックアウトするときは、ロックアウト ダイアログボックスに、4 文字のパスワードを入力してください。

パスワードを思い出せない場合は、ATI-TV ソフトウェアを取り出してから再インストールすると、ロックアウトされていたチャンネルを見ることができます。

チャンネルをロックアウトするには：

1. チューナーモードで、設定ボタンをクリックします。
2. チューナー設定ダイアログをクリックします。
3. ロックアウトするチャンネルを選択し、チャンネル名の右にあるボックスをクリックします。
4. 4 文字のパスワードを入力します。
5. 再度、パスワードをタイプします。

チャンネルのボックスに南京錠がつきます。

6. 「OK」をクリックします。
 - TV チューナーパネルのチャンネル上下ボタンで、ロックアウトされたチャンネルを選択することはできません。ロックアウトされたチャンネルを選択するには、チャンネル名あるいは番号を入力し、指示があったらパスワードを入力します。これ以外の方法でロックアウトされたチャンネルを見ることはできません。
 - パスワードが設定されている場合、TV チューナーダイアログを選択すると、パスワードを入力するよう指示が出ます。パスワードが入力されないと、TV チューナーダイアログは開きますが、操作することはできません。これは、正しいパスワードを知らない人によるチューナー設定の変更を防ぐものです。

チャンネルのロックアウトを解除するには：

1. チューナーモードで、設定ボタンをクリックします。
2. チューナー設定ダイアログをクリックします。
3. 4 文字のパスワードを入力します。
4. ロックアウトを解除するチャンネルを選択し、チャンネル名の右にある南京錠をクリックします。

第 6 章 6

ビデオとオーディオのキャプチャ

スチルビデオ。テレビや MPEG ムービーからフルカラーの 24 ビット / ピクセルの静止画像をキャプチャし、それをお手持ちのコンピュータのハードディスクに保存し、またそれを印刷することができます。画像はクリップボードに置くこともできますし、独自のウィンドウに「サムネイル」（縮小版画像）として表示することもできます。

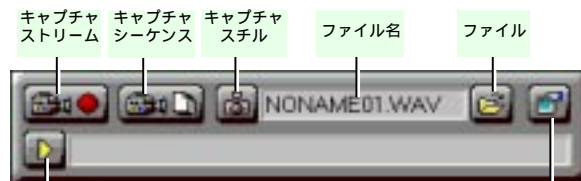
ATI-TV は静止画像をウィンドウズ規格のビットマップ (.bmp) として保存します。またほとんどの工業規格のグラフィックス ファイル形式もサポートされているので、報告書、発表文、手紙、およびその他の文書に画像を挿入して訓練用アプリケーションや発表にインパクトを加えることができます。

フルモーションビデオ。一連のフルモーションの画像と音声をお手持ちのビデオ ソースからキャプチャし、お手持ちのコンピュータのハードディスクに .AVI ファイルとして保存することができます。また音声だけをキャプチャするオプションもあります - 「キャプチャ」ダイアログの「キャプチャ映像」ボックスのチェックを解除してください (3-5 ページ「ATI-TV の設定」の「キャプチャ」を参照)。



タスク コントロール パネルの「キャプチャ」ボタンをクリックしてモードを切り替えます。

コントロール パネルがキャプチャパネルに変わります。



キャプチャしたファイルの再生

設定 ボタンを使うことによりキャプチャ オプション、ファイル名、ディスプレイ オプション、およびキャプチャしたビデオ ファイルの扱いを特定できます。(3-5 ページ「ATI-TV の設定」の「キャプチャ」を参照)



スチル フレームのキャプチャ

キャプチャファイルの設定に関しては、3-5 ページ「ATI-TV の設定」の「スチル キャプチャ」を参照してください。

スチル フレームをキャプチャするには：



表示パネルのカメラボタンをクリックします。

キャプチャした画像を再生するには：

その画像のサムネイルをクリックしてください。

- 選択された画像が保存されていない場合には、サムネイルの縁は赤くなっています。
保存されている場合には縁は緑色です。
- 選択されていない画像が保存されている場合、縁は灰色です。
保存されている場合には縁どりはありません。

スチルキャプチャウィンドウの上部のボタンを使用することにより、キャプチャ画像の保存、削除、印刷、またそれをデスクトップパターンにすることが可能です。

保存していないスチルフレームを削除しようとすると、削除前に保存するように ATI-TV に促されます。



ビデオのキャプチャ

2 通りの方法でビデオをキャプチャできます：

- .AVI ファイルとして保存したビデオとオーディオのストリーム
- .AVI ファイルとして保存したスチルフレームのシーケンス

キャプチャしたビデオの品質は、以下の条件により変化します：

- システムのスピード (CPU)
- システムメモリの量 (RAM)
- ハードディスクの性能 (HDD)
- ビデオキャプチャウィンドウのサイズ

設定の詳細は、3-5 ページ「ATI-TV の設定」の「キャプチャ」および「詳細設定」を参照してください。



ビデオとオーディオのストリームとしてキャプチャする:

- 「キャプチャ」パネルの「ストリームのキャプチャ」ボタンをクリックします。
ATI-TV がビデオとオーディオの記録を開始します。



フレームのシーケンスとしてキャプチャする:

- 「キャプチャ」パネルの「キャプチャシーケンス」ボタンをクリックします。
ATI-TV がフレームのシーケンスの記録を開始します。このモードではオーディオがキャプチャされない点に注意してください。



ビデオとオーディオの再生

キャプチャしたビデオとオーディオを再生するには:

- 「キャプチャ」パネルの「再生」ボタンをクリックします。
ATI-TV がキャプチャしたファイルを再生します。

第 7 章 7

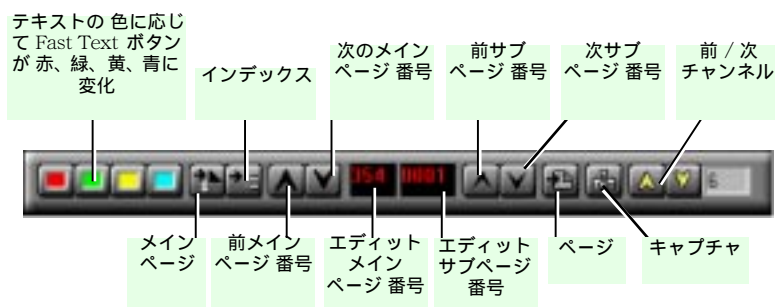
欧州式テレテキスト

ATI-TV は FastText を含む欧州式テレテキストをサポートしています。テレテキスト コントロールを使用することにより主ページからサブページへ移動したりランダムにページを選択することができます。

タスク コントロール パネルの「テレテキスト」ボタンをクリックしてテレテキスト モードに切り換えます。



コントロール パネルがテレテキスト パネルに変わり、テレテキストの情報がディスプレイ パネルに表示されます。



注意： テレテキストの性質により、選択したテレテキストのページがスクリーン上に表示されるまでに時間がかかることがあります。

高性能テレテキスト・ソフトウェアを開始するには(欧州のみ):

他社のテレテキスト・アプリケーションをご使用の場合は、TV チューナーパネルのなかの字幕ボタンは、テレテキスト・アプリケーションを開始する時にクリックするボタンに置き換えられています。

FCC Compliance Information

This device complies with FCC Rules Part 15. Operation is subject to the following two conditions:

- This device may not cause harmful interference, and
- This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with manufacturer's instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

1. Re-orient or relocate the receiving antenna.
 2. Increase the separation between the equipment and receiver.
 3. Connect the equipment to an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
 4. Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.
- The use of shielded cables for connection of the monitor to the graphics card is required to ensure compliance with FCC regulations.
 - Changes or modifications to this unit not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate this equipment.

Industry Canada Compliance Statement

Supplementary Television Broadcasting Receiving Apparatus Canada GRR Part II

Appareils supplémentaires de réception de télévision, RGR, Partie II, Canada

CE Compliance Information (for European Market)

EMC Directive 89/336/EEC and Amendment 92/31/EEC, Class B Digital Device

EN 50081-1, Generic Emissions Standard for Residential, Commercial and Light Industrial Products

(EN 55022/CISPR 22, Limits and Methods of Measurement of Radio Interference Characteristics Information Technology Equipment) *Warning: This is a Class B product. In a domestic environment this product may cause radio interference in which case the user may be required to take adequate measures.*

EN 50082-1, Generic Immunity Standard for Residential, Commercial and Light Industrial Products

(IEC 801-2, IEC 801-3, IEC 801-4)

Directive EMC 89/336/CEE et amendement 92/31/CEE, dispositif numérique de Classe B

EN 50081-1, Norme sur les émissions génériques pour les produits domestiques, commerciaux et industriels légers

(EN 55022/CISPR 22, Limites et méthodes de mesure des caractéristiques d'interférences radiophoniques, Matériel des technologies de l'information) *Mise en garde: ceci est un produit de Classe B. Il risque produire des interférences radiophoniques dans un environnement domestique auquel cas l'utilisateur peut se voir demandé de prendre des mesures adéquates.*

EN 50082-1, Norme sur l'immunité générique pour produits domestiques, commerciaux et industriels légers.

(CEI 801-2, CEI 801-3, CEI 801-4)

EMC Richtlinie 89/336/EEC und Änderung 92/31/EEC, Digitales Gerät der Klasse B

EN 50081-1, Allgemeiner Emissions-Standard für Haushalt- und kommerzielle Produkte sowie Erzeugnisse der Leichtindustrie

(EN 55022/CISPR 22, Beschränkungen und Verfahren der Messung von informationstechnischen Ausrüstungen mit Funkstörmerkmalen)

Warnung: Dies ist ein Erzeugnis der Klasse B. Dieses Erzeugnis kann Funkstörungen im Wohnbereich verursachen; in diesem Fall können entsprechende Maßnahmen seitens des Benutzers erforderlich sein.

EN 50082-1. Allgemeiner Unempfindlichkeits-Standard für Haushalt- und kommerzielle Produkte sowie Erzeugnisse der Leichtindustrie

(IEC 801-2, IEC 801-3, IEC 801-4)

付録 B B

トラブルシューティング

通常コンピュータシステムは多くの異なる部品から構成されているため、アイテムの組み合わせにより問題が生じることがあります。以下のリストをチェックし、症状が似ている場合には、以下の解決法を試してみてください。

ビデオが安定しない。

- 対応した放送規格形式 (NTSD, PAL, あるいは SECAM) をご使用になっているかを確認してください。3-5 ページ「ATI-TV の設定」の「ビデオ」を参照してください。
- 別の受信機で受信している TV 信号の質をチェックしてください。受信状態が悪くなっているかもしれません。

ビデオが白黒で表示される。

- コネクタ設定をチェックし、映像源装置に適した入力を選択されているかを確認してください。3-5 ページ「ATI-TV の設定」の「ビデオ」を参照してください。

ビデオやオーディオが入らない。

- 音声および映像のコネクタがしっかりとコネクタ ジャックに差し込まれているかチェックしてください。3-5 ページ「ATI-TV の設定」の「ビデオ」を参照してください。
- ATI-TV カードがスロットに確実に差し込まれていることを確認してください。
- AMC および音声ケーブルをチェックし、すべてのコネクタが適切なジャックに確実に差し込まれていることを確認してください。

オーディオが入らない。

- Windows の別の音声プログラムが音をミュートしていないか確認してください。
- サウンドカードについている音声ソフトウェアの、ミキサーライン入力設定をチェックしてください。

キャプチャした画像の縁がぎざぎざになっている。

- 単一フィールドをキャプチャしていると、画像の縁がぎざぎざになることがあります。ビデオダイアログで「両フィールド」をクリックしてください。

用語集

AMC	ATI マルチメディアチャンネル。40- ピンコネクタ。
.AVI	インターリーブされた音声 - 映像。ウィンドウズにおけるデジタル モーション映像の集積化に関するマイクロソフトの仕様。「デジタルビデオ」を参照。
.BMP	ビットマップファイルの拡張子。「ビットマップ」を参照。
CD - ROM	コンパクト ディスクのリード オンリーのメモリー。実際には音楽用 CD と同様のデータ。CD には約 600 メガバイトのデータが入る。
NTSC	米国テレビジョン方式審議委員会。北米と日本のテレビ技術規格組織。フレーム比率は毎秒 30。「フレーム」を参照。
PAL	位相変化ライン。(フランスを除く) ヨーロッパのテレビ規格。
S - ビデオ	Hi8 および S-VHS ビデオテープ形式で使われるビデオ信号の種類。複数の線を使って輝度と色度の部分を別々に送信する。NTSC エンコーディング処理とその結果として生じる画質の低下を防ぐ。Y-C ビデオとしても知られる。「コンポジットビデオ」、「NTSC」を参照。
SECAM	SEquential Couleur A Memoire. フランスの TV システム (ロシアでも採用)。
VESA	ビデオ電子規格協会。
VFC	VESA 機能コネクタ。26 ピンのコネクタ。「VESA」参照。
.WAV	波形オーディオ。Windows のデジタル音声ファイルは通常 .WAV (波形オーディオ) で格納されている。「波形」、「波形オーディオ」を参照。

アスペクト比率	幅 (x 軸) の高さ (y 軸) に対する関係。
圧縮	記憶容量やコンピュータの処理要件を減少させるためデータ ファイルのサイズを減らす処理。
解像度	一度にスクリーン上に表示できるピクセル数。例えば、640 x 480 は、横に 640 ピクセル、縦に 480 ピクセル、全体で 307,200 を意味する。「ピクセル」を参照。
輝度	画像中の白の量。
コントラスト	ある画像のハイライト、ミッドトーン、およびシャドウの間のトーンのグラデーション。
コンポジットビデオ	コントロール信号だけではなく色彩や輝度の画像情報を含んだ完全な視覚波形を含むビデオ信号形式。「S-ビデオ」を参照。
色調	色の量。
デジタルビデオ	コンピュータが読める画像の色調と輝度を表すバイナリ数値で表示されたビデオ信号。
波形	オーディオファイルの視覚的表示。ここでは各サンプルの音量はある時間にわたる量の高低で示される。ウィンドウのデジタルオーディオファイルは通常のファイル拡張子で格納される。
波形オーディオ	パソコンが理解と処理可能な形で格納された音声波形のデジタル化サンプル。「波形」を参照。
ピクセル、ペル	ピクチャー エレメント (画素)。コンピュータ画面の番地指定が可能な最小の範囲。
フレーム	テレビやビデオにおける 1 枚の完全な画像。NTSC 参照。
フレーム比率	1 秒間に表示される映像フレームの数。

索引

A

- ATI-TV カード
- インストール 2-2
- 設定 3-5
- タスク コントロール パネル 3-1
- 特徴 1-1
- ATI-TV カードを設置する 3-5

F

- FastText 7-1

T

- TV チャンネル
- オートスキャン 5-2
- 追加、削除、名前 3-6

あ行

- 安全にご使用頂くための注意事項 2-2
- 色 3-6
- インストール
- 必要なもの 1-2
- 欧州式テレテキスト
- FastText 7-1
- オートスキャン 3-6
- オーディオ
- キャプチャ 3-6
- 形式 3-6
- 音量
- 調節 3-3
- ミュート 3-3

か行

- 規標準拠明細書 A-1
- 輝度 3-6
- キャプチャ
- キャプチャしたビデオの再生 6-3
- 最大キャプチャファイルサイズの割り当て 3-6
- スチルフレーム 6-2
- ビデオ 6-2
- フレームシーケンス 6-3
- ストリーム 6-3
- メモリまたはディスクへ 3-6
- クローズドキャプションテキスト
- ディスプレイ オプション 3-6
- 転記 3-6, 5-3
- 表示 5-3
- 背景 3-6
- コントラスト 3-6
- コントロール パネル
- TV チューナー 3-2
- キャプチャ 3-2
- 再生 3-2
- テレテキスト 3-2

さ行

- 再生パネル
- フルスクリーン 3-4
- thin 3-4
- 色調 3-6
- ズーム 5-2
- ズーム解除 5-2

スチルフレーム
キャプチャ 6-2
サイズ 3-6
スナップ 3-5
設定ダイアログ
キャプチャ
オーディオ, オーディオ形式 3-6
ビデオ形式, ビデオ圧縮 3-6
フレーム比率 3-6
クローズドキャプション
転記 3-6
詳細設定
あらかじめ決められた回数に
キャプチャを制限 3-6
最大キャプチャファイルサイズ
の割り当て 3-6
メモリまたはディスクにキャプ
チャ 3-6
スチルキャプチャ
プリンタ オプション 3-6
フレーム比率 3-6
チューナー
チャンネルのオートスキャン
3-6
チャンネルの追加、削除、名前
付け 3-6
両フィールド (インターレース
)/ 単一フィールドのキャプチャ
3-6
ビデオ
放送規格 3-6
色, 色調, コントラスト, 輝度
3-6
表示
アスペクト比率 3-5
パネルサイズの調節 3-5
パネルの貼り付け, トップに置
くステータス 3-5
バブル ヘルプ 3-5

た行

タスク コントロール パネル 3-1
チャンネル オートスキャン 3-6
常に前面に表示 3-5
ディスプレイ パネル 3-3
サイズ変更 3-4
フルスクリーンで再生 3-4
テレテキスト
FastText 7-1
特徴 1-1

は行

パネル
取り付けと切り離し 3-4
バブルヘルプ 3-5
必要なもの 1-2
ビデオ
圧縮 3-6
キャプチャ 3-6, 6-2
ストリーム 6-3
フレームシーケンス 6-3
形式 3-6
ビデオ圧縮 3-6
ビデオ形式 3-6
ビデオ入力コネクタ 2-4
非保存画像を閉じる前の警告 3-6
フレーム比率 3-6
ヘルプ 3-5
放送規格 3-6
ホットワード 5-4

ま行

ミュートボタン 3-3
モード
切り替え 3-2